

上場会社名 株式会社NTTドコモ
 コード番号 9437 URL <https://www.nttdocomo.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 吉澤 和弘
 問合せ先責任者（役職名） 総務部株式担当部長（氏名） 土屋 秀行 (TEL) 03-5156-1111
 四半期報告書提出予定日 2019年11月5日 配当支払開始予定日 2019年11月26日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		税引前 四半期利益		四半期利益		当社株主に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	2,330,003	△2.5	540,259	△11.5	548,571	△11.7	373,635	△8.5	372,352	△8.5	371,506	△8.9
2019年3月期第2四半期	2,389,521	4.1	610,524	9.0	621,136	8.0	408,260	3.9	407,057	3.8	407,744	4.7

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	112.33	—
2019年3月期第2四半期	113.29	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	当社株主に 帰属する持分合計	当社株主に 帰属する持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	7,487,591	5,462,245	5,439,427	72.6
2019年3月期	7,340,546	5,394,124	5,371,853	73.2

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	55.00	—	55.00	110.00
2020年3月期	—	60.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		税引前当期利益		当社株主に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,640,000	△4.1	830,000	△18.1	838,000	△16.4	575,000	△13.4	175.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー 社(社名) 、除外 ー 社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期2Q	3,335,231,094株	2019年3月期	3,335,231,094株
2020年3月期2Q	47,712,038株	2019年3月期	133株
2020年3月期2Q	3,314,860,725株	2019年3月期2Q	3,593,184,513株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料(添付資料を含む)に記載されている、将来に関する記述(業績予想を含む)を含む歴史的事実以外のすべての記述は、当社グループが現在入手している情報に基づく、現時点における予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。また、予想数値を算定するためには、過去に確定し正確に認識された事実以外に、予想を行うために不可欠となる一定の前提(仮定)を用いています。これらの記述ないし事実または前提(仮定)は、客観的には不正確であったり将来実現しなかったりする可能性があります。また、その原因となる潜在的リスクや不確定要因はいずれも当社グループの事業、業績または財政状態に悪影響を及ぼす可能性があり、実際の業績等は様々な要因により予想と大きく異なる可能性があります。それらの潜在的リスクや不確定要因については、当社が公表している最新の有価証券報告書及び四半期報告書をご参照ください。

(自己株式の取得枠設定に係る決議について)

2020年3月期通期業績予想の基本的1株当たり当期利益は、2019年4月26日開催の取締役会で決議した取得株数:1億2,830万株(上限)、取得総額:3,000億円(上限)の自己株式の取得をする前提の数値です。

添付資料の目次

	頁
添付資料の目次	1
1. サマリー情報に関する事項	2
連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 会計方針の変更	3
3. 要約四半期連結財務諸表	4～10
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4～5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6～7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	9～10

1. サマリー情報に関する事項

連結業績予想に関する定性的情報

当社は、直近に公表している2020年3月期の連結業績予想について以下の通り修正します。

営業収益については、計画に対し純増数が好調に推移していること、新料金プラン導入直後の移行が想定より緩やかであったこと等によるモバイル通信サービス収入の増、及びマイグレーション等の販売好調に伴う端末機器販売収入の増等により600億円増の4兆6,400億円を見込んでいます。

一方、マイグレーション等の販売増に伴う端末機器原価の増加、相次いで発生した想定を上回る災害への対応費用の増に加え、政府のキャッシュレス・ポイント還元事業により市場拡大が見込まれる金融・決済サービスの強化施策、3Gサービスの終了を見据えたマイグレーション促進施策や3G設備の前倒し償却等の費用が増加することから営業利益については、公表済の業績予想通り8,300億円を見込んでいます。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更

当社グループは、当連結会計年度より、IFRS第16号「リース」（以下「IFRS第16号」）を適用しています。

IFRS第16号の適用によって、従来オペレーティング・リースに分類していたリースが、使用権資産及びリース負債として計上されています。また、従来有形固定資産及びその他の金融負債として認識していたファイナンス・リースも、これらに含めて計上されています。その結果、当連結会計年度の期首において、主に、使用権資産、リース負債がそれぞれ295,379百万円、286,503百万円増加し、有形固定資産、その他の流動資産（前払リース料）、その他の金融負債がそれぞれ3,936百万円、8,775百万円、4,057百万円減少しています。資産計上される主な対象は、オフィス、電気通信設備の設置に必要な土地・建物の借損料及び伝送路の利用料等です。なお、利益剰余金期首残高への影響は僅少です。これに伴い、当第2四半期連結累計期間において、主に、経費が34,953百万円、通信設備使用料が12,065百万円減少する一方で、減価償却費が46,994百万円増加しています。

3. 要約四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間末 (2019年9月30日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び現金同等物	219,963	358,190
営業債権及びその他の債権	2,128,156	2,142,245
その他の金融資産	70,933	61,361
棚卸資産	178,340	110,993
その他の流動資産	91,308	77,874
小計	2,688,699	2,750,664
売却目的で保有する資産	234,160	—
流動資産合計	2,922,859	2,750,664
非流動資産		
有形固定資産	2,623,789	2,609,370
使用権資産	—	272,100
のれん	33,177	32,410
無形資産	608,513	617,498
持分法で会計処理されている投資	151,741	142,375
有価証券及びその他の金融資産	439,742	465,669
契約コスト	297,733	305,746
繰延税金資産	150,725	169,672
その他の非流動資産	112,267	122,087
非流動資産合計	4,417,687	4,736,927
資産合計	7,340,546	7,487,591

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間末 (2019年9月30日)
(負債及び資本の部)		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	1,058,007	865,155
リース負債	—	69,884
その他の金融負債	10,495	10,215
未払法人税等	166,503	191,392
契約負債	211,752	218,754
引当金	29,086	23,335
その他の流動負債	150,805	121,225
流動負債合計	1,626,647	1,499,960
非流動負債		
長期借入債務	50,000	50,000
リース負債	—	191,389
その他の金融負債	9,310	—
確定給付負債	207,425	214,747
契約負債	37,054	35,724
引当金	7,845	7,918
その他の非流動負債	8,140	25,608
非流動負債合計	319,775	525,386
負債合計	1,946,422	2,025,346
資本		
当社株主に帰属する持分		
資本金	949,680	949,680
資本剰余金	169,083	155,641
利益剰余金	4,160,495	4,412,096
自己株式	△0	△122,762
その他の資本の構成要素	92,595	44,772
当社株主に帰属する持分合計	5,371,853	5,439,427
非支配持分	22,271	22,818
資本合計	5,394,124	5,462,245
負債及び資本合計	7,340,546	7,487,591

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (2018年4月1日から 2018年9月30日まで)	当第2四半期連結累計期間 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)
営業収益		
通信サービス	1,571,901	1,558,672
端末機器販売	390,392	317,765
その他の営業収入	427,228	453,566
営業収益合計	2,389,521	2,330,003
営業費用		
人件費	145,258	144,984
経費	1,168,492	1,127,313
減価償却費	231,538	284,986
通信設備使用料	210,073	212,577
固定資産除却費	23,636	19,885
営業費用合計	1,778,997	1,789,744
営業利益	610,524	540,259
金融収益	4,691	9,567
金融費用	1,444	3,911
持分法による投資損益	7,364	2,656
税引前四半期利益	621,136	548,571
法人税等	212,875	174,937
四半期利益	408,260	373,635
四半期利益の帰属		
当社株主	407,057	372,352
非支配持分	1,204	1,283
四半期利益	408,260	373,635
当社株主に帰属する1株当たり 四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益 (円)	113.29	112.33

要約四半期連結包括利益計算書

	(単位：百万円)	
	前第2四半期連結累計期間 (2018年4月1日から 2018年9月30日まで)	当第2四半期連結累計期間 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)
四半期利益	408,260	373,635
その他の包括利益（税引後）		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値測定 する金融資産の公正価値変動額	13,414	△1,137
持分法適用会社のその他の包括利益に対 する持分	△4,126	△580
純損益に振り替えられることのない項目 合計	9,288	△1,717
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
為替換算差額	△9,834	△332
持分法適用会社のその他の包括利益に対 する持分	30	△80
純損益に振り替えられる可能性のある項目 合計	△9,804	△412
その他の包括利益（税引後）合計	△516	△2,128
四半期包括利益合計	407,744	371,506
四半期包括利益合計の帰属		
当社株主	406,590	370,195
非支配持分	1,154	1,311
四半期包括利益合計	407,744	371,506

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間 (2018年4月1日から2018年9月30日まで)

(単位: 百万円)

	当社株主に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素			
2018年3月31日	949,680	153,115	4,908,373	△448,403	102,342	5,665,107	27,121	5,692,228
IFRS第9号「金融商品」 適用による累積的影響額			2,665		9,371	12,035		12,035
2018年4月1日	949,680	153,115	4,911,038	△448,403	111,713	5,677,142	27,121	5,704,263
四半期利益			407,057			407,057	1,204	408,260
その他の包括利益					△466	△466	△50	△516
四半期包括利益合計	—	—	407,057	—	△466	406,590	1,154	407,744
剰余金の配当			△179,659			△179,659	△239	△179,898
子会社の支配喪失を 伴わない変動							101	101
その他の資本の 構成要素から 利益剰余金への 振替			6,901		△6,901	—		—
株主との取引額等合計	—	—	△172,759	—	△6,901	△179,659	△138	△179,797
2018年9月30日	949,680	153,115	5,145,336	△448,403	104,346	5,904,073	28,137	5,932,210

当第2四半期連結累計期間 (2019年4月1日から2019年9月30日まで)

(単位: 百万円)

	当社株主に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素			
2019年3月31日	949,680	169,083	4,160,495	△0	92,595	5,371,853	22,271	5,394,124
四半期利益			372,352			372,352	1,283	373,635
その他の包括利益					△2,157	△2,157	29	△2,128
四半期包括利益合計	—	—	372,352	—	△2,157	370,195	1,311	371,506
剰余金の配当			△183,438			△183,438	△837	△184,275
自己株式の取得				△122,762		△122,762		△122,762
共通支配下の企業結 合による変動		△13,441	17,154		△132	3,580		3,580
子会社の支配喪失を 伴わない変動			△1				99	97
子会社の支配喪失を 伴う変動							△26	△26
その他の資本の 構成要素から 利益剰余金への 振替			45,533		△45,533	—		—
株主との取引額等合計	—	△13,442	△120,751	△122,762	△45,666	△302,621	△765	△303,385
2019年9月30日	949,680	155,641	4,412,096	△122,762	44,772	5,439,427	22,818	5,462,245

(注) 共通支配下の企業結合については、帳簿価額に基づき会計処理しています。「共通支配下の企業結合による変動」における「資本剰余金」及び「利益剰余金」の変動は、共通支配下の取引により当社が取得した子会社に対する投資の取得金額と、日本電信電話株式会社における当該子会社の取得時点での帳簿価額の差額によるものです。

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前記に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループの最高経営意思決定者は取締役会です。最高経営意思決定者は内部のマネジメントレポートからの情報に基づいて事業セグメントの営業成績を評価し、経営資源を配分しています。

当社グループは、事業セグメントの区分を通信事業、スマートライフ事業、その他の事業の3つに分類しています。

2019年7月1日付の組織変更に伴い、当第2四半期連結累計期間より、従来の事業セグメント区分上では、スマートライフ事業に含まれていたサービスの一部を、その他の事業へと変更しています。これに伴い、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報を当第2四半期連結累計期間のセグメント区分に基づき作成し、開示しています。

通信事業には、携帯電話サービス(LTE(Xi)サービス、FOMAサービス)、光ブロードバンドサービス、衛星電話サービス、国際サービス及び各サービスの端末機器販売などが含まれます。

スマートライフ事業には、動画・音楽・電子書籍等の配信サービス、金融・決済サービス、ショッピングサービス及び生活関連サービスなどが含まれます。

その他の事業には、ケータイ補償サービス、法人IoT、システム開発・販売・保守受託などが含まれます。

セグメント営業収益：

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

項目	前第2四半期連結累計期間 (2018年4月1日から 2018年9月30日まで)	当第2四半期連結累計期間 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)
通信事業		
外部顧客との取引	1,960,080	1,870,140
セグメント間取引	759	984
小計	1,960,840	1,871,124
スマートライフ事業		
外部顧客との取引	214,700	243,288
セグメント間取引	7,663	9,868
小計	222,363	253,157
その他の事業		
外部顧客との取引	214,741	216,575
セグメント間取引	3,698	3,539
小計	218,439	220,114
セグメント合計	2,401,642	2,344,395
セグメント間取引消去	△12,121	△14,391
連結	2,389,521	2,330,003

セグメント営業利益 (△損失) :

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

項目	前第2四半期連結累計期間 (2018年4月1日から 2018年9月30日まで)	当第2四半期連結累計期間 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)
通信事業	524,543	445,736
スマートライフ事業	37,752	34,722
その他の事業	48,229	59,801
営業利益	610,524	540,259
金融収益	4,691	9,567
金融費用	1,444	3,911
持分法による投資損益	7,364	2,656
税引前四半期利益	621,136	548,571